



## パワー浜松ロータリークラブ週報

クラブテーマ: 全員参加で繋がりをより深めあおう

パワー浜松ロータリークラブ (2015-16年度 会長: 知久 武 幹事: 鈴木 尚孝)  
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラアクティシティホテル浜松 4307 号室  
Tel: 053-452-0800 Email: info@power-hamamatsurc.jp  
http://www.power-hamamatsurc.jp

創立: 2002年10月22日 認証伝達式: 2003年4月29日 スポンサークラブ: 浜松中RC

### 第602回例会 11月10日 AM7:30~8:30

オークラアクティシティホテル浜松3Fチェルシーの間

- 司会: 中野敬司 村井睦彦 ●点鐘: 知久武
- ゲスト: 米山記念奨学生 于春蘇さん
- 議事: 財団プログラム部会  
「次年度未来の夢計画プレゼンテーション」

〈出席報告〉

会員数 76名  
出席数 61名 出席率 80.26%  
前々回出席率 86.84%

#### ■会長挨拶 知久武会長

第2620地区大会(ホスト: 甲府RC)が11月6日(金)~7日(土)開催され大盛況のもと終了しました。地区大会の2日前にベトナム、カンボジアを訪問し寒暖の差で体調不良を起こしてしまいました。ベトナムでは日本の見返りを期待しないボランティアに好感を持っています。そして、自分の力で仕事をする精神の大切さを学ぶことが出来ました。

#### ■幹事報告 鈴木孝尚幹事

第2620地区大会が無事終了することが出来ました有難うございました。ガバナー月信、ロータリーの友

#### ■委員会報告

米山記念部会: 小澤 邦比呂さん



・地区大会ではポリオ募金、甲府観光を行い充実した時間を共有することが出来ました。

会員増強維持部会: 小田木 基行さん



- ・近時か4名の新会員が入会予定です。
- ・12月より新しいグループがスタートします。

親睦部会: 五十嵐 晴巳さん



・クリスマス大会と忘年会のお知らせです。

日時: 平成27年12月19日(土)開催予定  
ビンゴ大会計画中、多数のご参加をお願い致します。

#### ■米山奨学金授与: 于春蘇さん

地区大会に参加し1400名の人々と交流し、甲府観光を楽しみました。幸福感、色々な知識を収集することが出来、楽しい充実した時間を過ごすことが出来ました。

#### ■スマイル

PRC会員: 村井 睦彦さん

・10/21~10/25までラスベガスにアメリカ口腔インプラント学会専門医受賞式に行っていました。10/24(土)の夜の大会長主催のパーティでは生演奏が行われる中、大きなスクリーンで専門医合格者の顔とプロフィールが映し出され、順番に紹介されるというアメリカらしい演出が行われました。遅ればせながらスマイル報告をさせて頂きました。

PRC会員: 小澤 邦比呂さん

・11/7地区大会終了後に米山奨学生、米山学友会、カウンセラー地区委員会のメンバー合計35名ほどで懇親会、研修会の機会を持つことが出来ました。第2620地区の米山奨学事業が少し元気に成って来ているように思います。今後共ご支援、ご協力をお願い致します。参加して頂きました、田村会員、春ちゃん有難うございました。

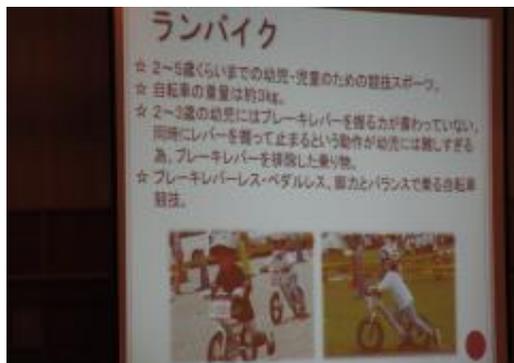
## ■議事

# 「次年度未来の夢計画 プレゼンテーション」

担 当：財団プログラム部会：加藤 恵司

・ロータリー財団の補助金は地区補助金とグローバル補助金の二種類あること等の説明をして頂きました。

卓話者：池田 龍郎



・『ランバイク』 自分で考えて体を動かすことの出来る子供達を育成しよう。(2才~5才子供対象)

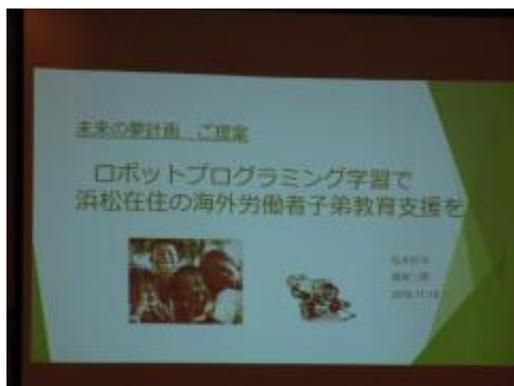
一人で遊べない子供が多く体を動かすことが出来ない、創造性が育まれない子供達対策がランバイクです。

効用：幼児期の運動習慣が子供の怪我を防ぐ

- ・ランバイクに乗ることでバランス能力と危険回避
- ・能力を育み、本能としての競争心が育まれる

幼少時の子供達の情操教育を大人とともに向上させるプログラムとして提案します。

卓話者：福地 三則



・『ロボットプログラミング学習で浜松在住の海外労働者子弟教育支援を』(小学2年生から中学3年生対象)

『ロボット教室』を小学生・中学生ごとに開催しています。小学生、中学生の部・全国大会(9/20)決勝戦で優勝することが出来ました。浜松の指導者のレベルが大変高く、好成績等に伴い子供達の意識がどんどん変わっていきます。その中で海外労働者子弟の育成が十分になされていないため、その支援を『ロボット教室』を通して大人とともに向上させるプログラムとして提案します。

卓話者：西尾 文克



・『松で育てる まちづくり』

なぜ『松』なのか？

- ・地域名(浜松)の中で使われてきた『松』
- ・浜松市が指定している市の木『松』
- ・浜松の風土に合った樹木

・昔から『松』は浜松市民に最も愛されてきた樹木

なぜ、『松』を提案したのか？

- ・風土的にも伝統的にも精通しているため
- ・学校や行政、地域とかかわりを持って活動できるため
- ・個の繋がりから広がる活動が出来るため
- ・郷土愛の育成と地域の心の教育活動にも繋がるため
- ・『松』は、昔から経営者にも深く愛されてきたため
- ・育てる活動として後の成果が分かりやすいため
- ・資金面に合わせた活動が出来るため
- ・誰もが参加でき容易に活動できるため
- ・将来のパワーRCの足跡として残る活動のため
- ・地域貢献、浜松らしい活動であるため

総括：近藤 雅彦



3提案とも素晴らしい提案内容でありました。有難うございました。来年度は15周年のため奉仕活動に重点をおき、パワー浜松ロータリークラブとして相応しい未来夢計画を計画していきたいと思っております。色々な提案をお待ちしています。皆様直しくお願い致します。